

マイナ免許証が利用可能に!

参考:「マイナンバーカードを運転免許証として利用できるようになります。」(警察庁) (https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/law/R4poster/mnc_poster.pdf)を加工して作成

令和7年
3/24
運用開始!

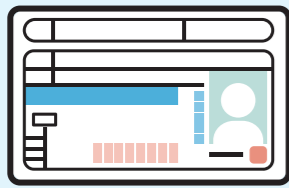
マイナンバーカードを 運転免許証として、 利用できるようになります!

詳細は下記QRコード
よりご確認ください。



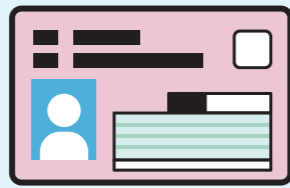
リンク先:「令和4年改正道路交通法
(マイナンバーカードと運転免許証の
一体化・オンライン更新講習)」(警察庁)

免許証は選べる3タイプ

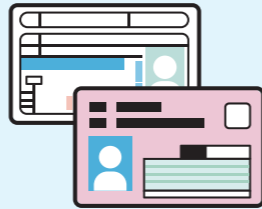


免許証
のみ

※運転の際は、免許証またはマイナ免許証のいずれかを携帯
※免許情報を読み取る場合には、「マイナ免許証読み取りアプリ」を利用(券面には免許情報が記載されないため)



マイナ免許証
(免許情報が記録されたマイナンバーカード)



両方

希望する方は、マイナ免許証を持つことができます

希望者は運転免許の情報をマイナンバーカードに記録できるので、免許証の面倒なアレコレがらくらくスムーズに!

メリット
1 住所変更等がラクに!
(マイナ免許証のみ)

メリット
2 オンライン更新時講習が
受講可能に!(優良運転者講習・一般運転者講習)

メリット
3 住所地以外での
更新の迅速化・申請期間延長!

メリット
4 更新手数料が安く

※住所変更ワンストップサービス等の利用申請やマイナポータル連携手続のためには、運転免許センター等でマイナンバーカードの署名用電子証明書の提出が必要であることから、一体化の手続き前に6~16桁の暗証番号を予め準備する必要があります。

豆知識 春の花で有名なチューリップはトルコが原産で、16世紀頃にオランダに伝わったといわれています。オランダで栽培されるようになるとチューリップが高騰し、世界で最初のバブル経済と言われる「チューリップ・バブル」となりました。熟練した職人の年収の10倍以上で販売された球根が複数存在し、ときには5ヘクタールの土地との交換を申し出されたこともあったそうです。

レンタルのニッケン
ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン

安全ニュースのご活用についてのお願い
弊社は皆様の安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。
●安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複製・復写・複製・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
●弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
●本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

レンタルのニッケン 公式 情報発信中!

フォロー
宜しく
お願いします!

安全ニュースで取り上げて欲しい題材やご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください **e-mail: nikken@rental.co.jp**

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



レンタルのニッケン

お客様の安全作業のために。

安全ニュース

Safety news

2025年

4月号

No.280

編集・発行

株式会社レンタルのニッケン
安全部/営業支援部

お問い合わせ

TEL.03-6775-7811

目次

特集 熱中症予防・対策

- 職場における熱中症による死傷災害の発生状況
- マイナ免許証が利用可能に!
- STOP!熱中症 クールワークキャンペーン

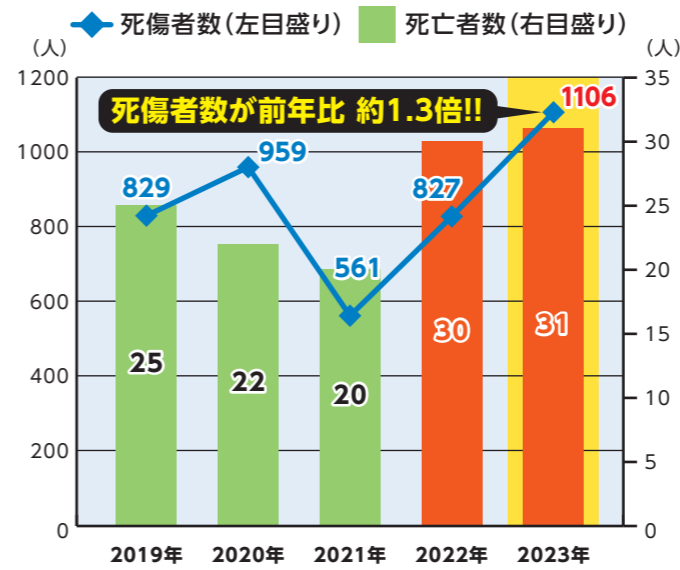
2025年
5月号の予告

水防月間

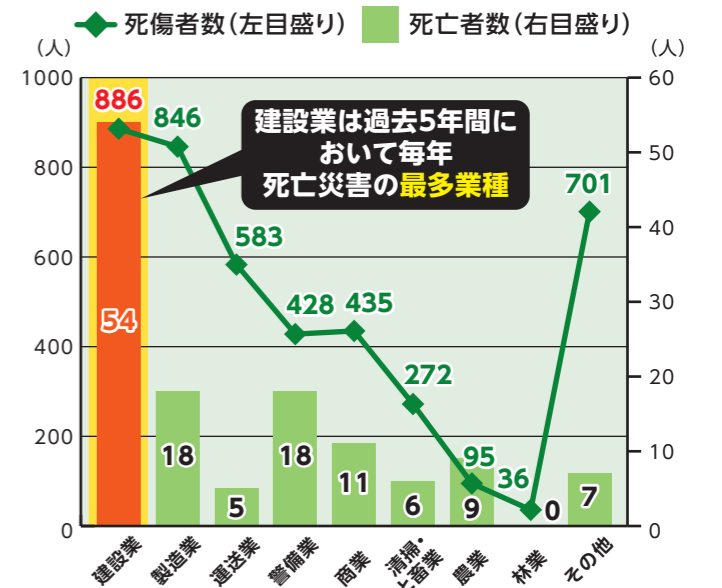
職場における熱中症による死傷災害の発生状況

参考:「令和5年職場における熱中症による死傷災害の発生状況(確定値)」(厚生労働省) (<https://www.mhlw.go.jp/content/11303000/001100761.pdf>)を加工して作成
※以下グラフにおける死傷者とは死亡者及び休業4日以上の業務上疾病者のこと

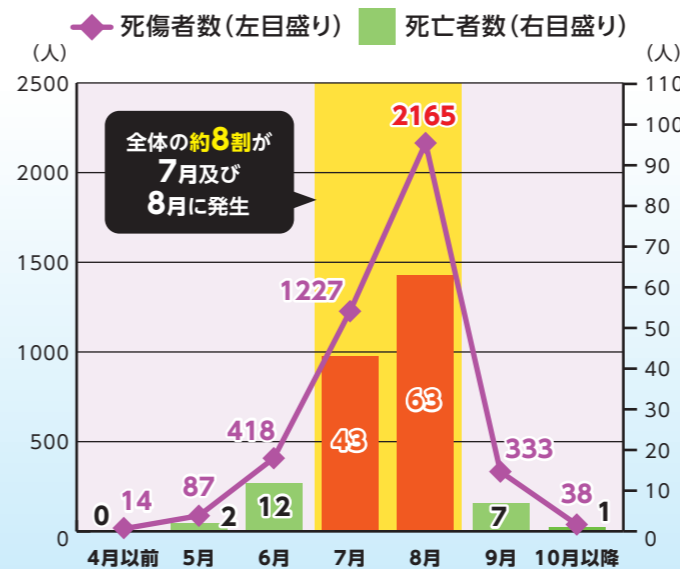
年別推移(2019年~2023年)



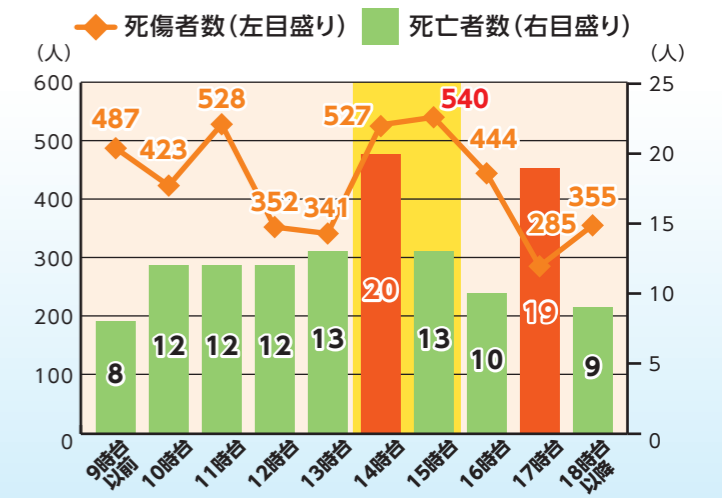
業種別状況(2019年~2023年累計)



月別状況(2019年~2023年累計)



時間帯別状況(2019年~2023年累計)



日中の作業終了後に帰宅してから体調が悪化して
病院に搬送されるケースも散見される。

★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

STOP!熱中症 クールワークキャンペーン

※参考:[STOP!熱中症 クールワークキャンペーン](厚生労働省) (https://www.mhlw.go.jp/content/11303000/001430453.pdf)を加工して作成。



職場での熱中症により近年は、**1年間で約30人**が亡くなり、**約1000人以上**が4日以上仕事を休んでいます。



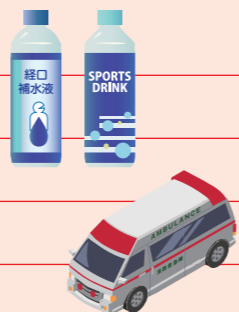
準備期間(4月)にすべきこと

きちんと実施されているかを確認し、**チェック**しましょう。

<input type="checkbox"/>	労働衛生管理体制の確立	事業場ごとに熱中症予防管理者を選任し熱中症予防の責任体制を確立	
<input type="checkbox"/>	暑さ指数(WBGT)の把握の準備	JIS規格に適合した暑さ指数計を準備し、点検	
<input type="checkbox"/>	作業計画の策定	暑さ指数に応じた休憩時間の確保、作業中止に関する事項を含めた作業計画を策定	
<input type="checkbox"/>	設備対策の検討	暑さ指数低減のため簡易な屋根、通風または冷房設備、散水設備の設置を検討	
<input type="checkbox"/>	休憩場所の確保の検討	冷房を備えた休憩場所や涼しい休憩場所の確保を検討	
<input type="checkbox"/>	服装の検討	透湿性と通気性の良い服装を準備、送風や送水により身体を冷却する機能をもつ服の着用も検討	
<input type="checkbox"/>	緊急時の対応の事前確認	緊急時の対応(異常時における連絡体制や対応手順等)を確認し、労働者に周知	
<input type="checkbox"/>	教育研修の実施	管理者、労働者に対する教育を実施	

重点取組期間(7月)にすべきこと

- 暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じ対策を追加
- 暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底
- 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底
- 作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加
- 熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施
- 体調不良の者に異常を認めたときは、躊躇することなく救急隊を要請



期間中(5月~9月)にすべきこと

STEP 1

暑さ指数の把握と評価

JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を随時把握
地域を代表する一般的な暑さ指数(環境省)を参考とすることも有効

STEP 2

測定した暑さ指数に応じて以下の対策を徹底

<input type="checkbox"/>	暑さ指数の低減	準備期間に検討した設備対策を実施	
<input type="checkbox"/>	休憩場所の整備	準備期間に検討した休憩場所を設置	
<input type="checkbox"/>	服装	準備期間に検討した服装を着用	
<input type="checkbox"/>	作業時間の短縮	作業計画に基づき、暑さ指数に応じた休憩、作業中止	
<input type="checkbox"/>	暑熱順化への対応	熱に慣らすため、7日以上かけて作業時間の調整 ※新規入職者や休み明け労働者は別途注意すること	
<input type="checkbox"/>	水分・塩分の摂取	水分と塩分を定期的に摂取(水分等を携行させる等を考慮)	
<input type="checkbox"/>	プレクーリング	作業開始前や休憩時間中に深部体温を下げる	
<input type="checkbox"/>	健康診断結果に基づく対応	次の疾病を持った方には医師等の意見を踏まえ配慮 ①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢	
<input type="checkbox"/>	日常の健康管理	当日の朝食の未摂取、睡眠不足、前日の多量の飲酒が熱中症の発症に影響を与えることを指導し、作業開始前に確認	
<input type="checkbox"/>	作業中の労働者の健康状態の確認	巡視を頻繁に行い声をかける、「バディ」を組み合わせる等労働者にお互いの健康状態を留意するよう指導	
<input type="checkbox"/>	異常時の対応	あらかじめ作成した連絡体制や対応手順等の周知徹底 少しでも本人や周りが異変を感じたら、あらかじめ作成した連絡体制や対応手順に基づき適切に対応 ※必ず一旦作業を離れ、 全身を濡らして送風 することなどにより身体を冷却 ※症状が回復しない場合は躊躇なく病院に搬送する(症状に応じて救急隊を要請)	

Check!! 熱中症を防ぐために知っておきたいこと

熱中症予防のための情報・資料サイトはこちら ▶

※参考:[熱中症予防のための情報・資料サイト](厚生労働省) (https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/)を加工して作成。

